



令和6年12月11日

「注：本稿は取材便宜のための資料ですので、報道なさらぬようお願いいたします」

広島大学、ラーム・エマニュエル駐日米国大使に名誉博士称号を授与
～日米関係深化と本学の発展への顕著な貢献を称えて～

情報提供

広島大学は、2024年12月13日、ラーム・エマニュエル駐日米国大使に対して名誉博士称号を授与します。つきましては、名誉博士称号授与式および記念講演会を東広島キャンパスで執り行いますので、お知らせします。

同氏は、1959年に米国イリノイ州シカゴで生まれ、サラ・ローレンス大学で学士号、ノースウェスタン大学で修士号を取得した後、長年にわたり米国の政治および行政の要職を歴任し、現在は駐日米国大使として日米関係の深化に尽力されています。このたびの称号授与は、同氏のこれまでの広島大学への貢献及び日米の友好関係を深める取組を数多く主導してきた重要な役割を称えるものです。

1. 「UPWARDS for the Future」の発足の主導と本学の参画機会の提供

駐日米国大使在任中、同氏は広島大学の発展に多大な貢献を果たしました。2023年5月のG7広島サミットでは、日米半導体連携パートナーシップ「UPWARDS for the Future」の発足を主導し、本学にグローバルなパートナーシップに参画する新たな機会を提供しました。このプログラムは、日米11大学が協働して次世代半導体人材の育成と研究開発を推進するもので、本学は日本代表の5大学の一つとして選出されました。マイクロン、東京エレクトロン、アメリカ国立科学財団の支援を受け、年間約5,000人の学生モビリティ創出を目指すこのプロジェクトは、グローバルな人材育成の基盤を強化する画期的な取組です。

2. パールハーバー国立記念公園と広島平和記念公園の姉妹公園協定の締結

同氏は、パールハーバー国立記念公園（ハワイ州）と広島平和記念公園（広島市）との姉妹公園協定の締結を推進しました。この協定により、平和教育や歴史的理解を共有するための新たな枠組みが構築され、日米の歴史的な繋がりを未来志向の交流へと発展させる大きな契機となりました。

3. 福島における科学的根拠に基づく安全性の発信

福島への二度の訪問では、現地の海産物や農産物を実際に体験することで地域への支援を示しました。同時に、科学的根拠に基づく政策への理解を世界に発信し、誤解や風評被害の払拭に貢献しました。この活動は、日本の地域社会に対する深い理解を示すだけでなく、国際的な信頼構築にも寄与しています。

4. 日米韓三国間協力の推進

2023 年に開催されたキャンプデービッド・サミット後には、日米韓三国間協力を飛躍的に進展させ、年次サミットや数多くの三国間会合を通じて、地域および国際社会の安定と繁栄に貢献するとともに、環境保全や経済協力など広範な分野での連携を強化しました。

本学は、現在米国の 24 機関と 25 の大学間協定を締結し、現在 16 人の米国出身学生が本学で学んでいます。米国は本学の海外展開の戦略において最も重要なパートナーの一つであり、今後も両国間の教育・研究・人材交流を深め、緊密な連携を強化してまいります。

このたびの名誉博士称号授与を通じて、広島大学はエマニュエル大使の功績を称えるとともに、日米間の友情と協力をさらに強化する契機といたします。

【式典概要】

日時：2024 年 12 月 13 日（金）10:10-11:30
会場：広島大学学士会館 2 階レセプションホール
言語：英語

【プログラム】

時間	プログラム
10:10-11:00	記念講演会
11:00-11:10	休憩
11:10-11:25	名誉博士称号授与式
11:25-11:30	記念撮影

【留意事項】

本イベントに取材をご希望される場合は、以下の事項をご確認のうえ、ご対応いただきますようお願い申し上げます。

1. 事前登録制について

本イベントは事前登録制となります。登録なしでの当日のご参加はお受けできませんので、ご了承ください。事前登録の締切日までに別紙 FAX 返信用紙にてお申込みをお願いいたします。

2. 身分証のご持参・提示

登録者リストとの照合を行うため、当日は社員証や運転免許証、パスポートなどの公的な身分証をご持参いただき、受付にてご提示ください。

3. プレス腕章の着用について

会場では、プレス腕章を必ず着用してください。腕章の着用が確認できない場合、入場をお断りすることがございます。

4. 手荷物検査の実施について

セキュリティの都合上、受付時に手荷物検査を実施させていただきます。ご協力をお願いいたします。

5. 取材について

エマニュエル大使への直接の取材はお受けできません。広島大学で対応させていただきますので、ご了承くださいますようお願いいたします。



【お問い合わせ先】

国際室国際部グローバル化戦略グループ 吉盛・渡邊
TEL：082-424-4621/3505

発信枚数：A4版 4枚（本票含む）

(別紙)

【FAX返信用紙】

FAX：082-424-6040

広島大学広報室 行

広島大学、ラーム・エマニュエル駐日米国大使に名誉博士称号を授与
～日米関係深化と本学の発展への顕著な貢献を称えて～

日時：2024年12月13日(金) 10:10～11:30
会場：広島大学学士会館2階レセプションホール

集合時間：2024年12月13日(金) 08:15
集合場所：広島大学学士会館1階
(セキュリティチェックを受けていただくため、この時間にご到着ください)

ご出席

ご欠席

貴社名 _____

部署名 _____

ご芳名 _____ (計 人)

電話番号 _____

誠に恐れ入りますが、上記にご記入頂き、12月12日(木) 12:00まで
にご連絡願います。